



いきなり!

ハレムライフ

Akinari Harem Life

立花オミナ

成年
コミック

MUJIN COMICS



えー…
と、いうわけで

2年4組



今日から一緒に
勉強することになった
望月悟史君です

みんなー
仲良くして
あげてねー

じゃ、後ろの
空いてる席に
座ってね

はい



重度のあがり症
である俺にとって
転校による環境の変化は
あまりにも過酷なものだった

こうして大勢の注目を
浴びるだけで足が竦み
汗が止まらなくなる

まともに人と
話すこともできない…

人付き合いはもう
諦めている…



残念なヒロインたち

ZANNENN NA HEROINE TACHI

第1話

今はただ
なるべく目立たず

静かに高校生活を
終えたい

そう願っていた

この女――

かたぎりりん
片桐凛と
出会ったまでは

席が後ろの
方で良かった

これで授業中は
周りからの
視線を避けられる

…それにしても





どういふことだ!?

何でジロジロ
見てるんだコイツ

これは一体...

ゴッ

ズ



何か変なことしたかな?

くそ...
緊張して汗が...

ねえ

何で初日からこんな目に

ひっ!!

ヤバッ...

タッ

ゴッ





それにさっきから
胸が当たってるんだが…

気付いてないのか!?

どうする…下手に動くと
気付かれそうだし

かと言って
このままといつて訳でもない!!



うっ!!

モッ

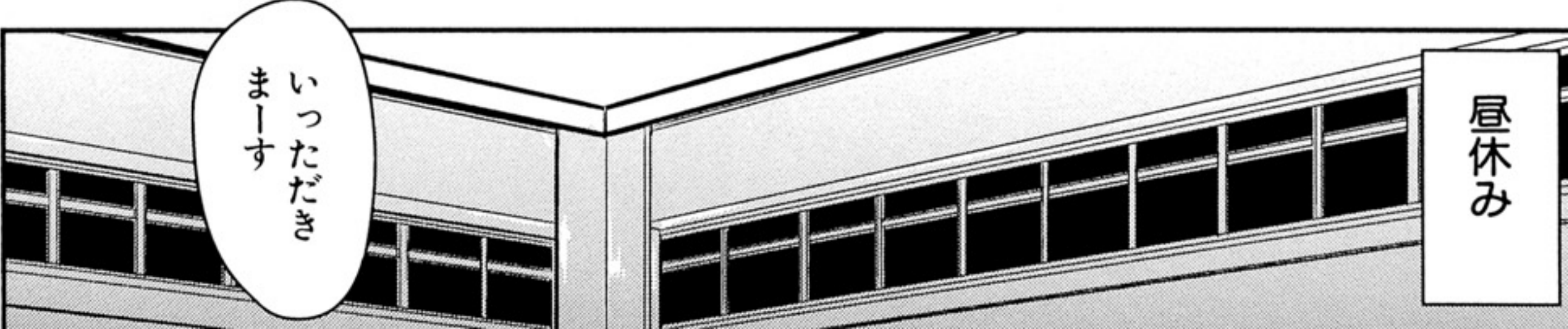
やばっ
股間が!!



はい、今日は
ここまでー

助かった…

なるべくロイヤルは
関わらないようにしてあげよう…



昼休み

いったん
まーす





何であんなに
馴れ馴れしいんだ？

まあ最初の
内だけか…

しかし
それ以来—



まったく
心臓に悪いな…



昼休み、授業中、休み時間
果ては登下校まで—

片桐はことある毎に
俺に付きまといてきた

学校にいる間は
常に一緒だった

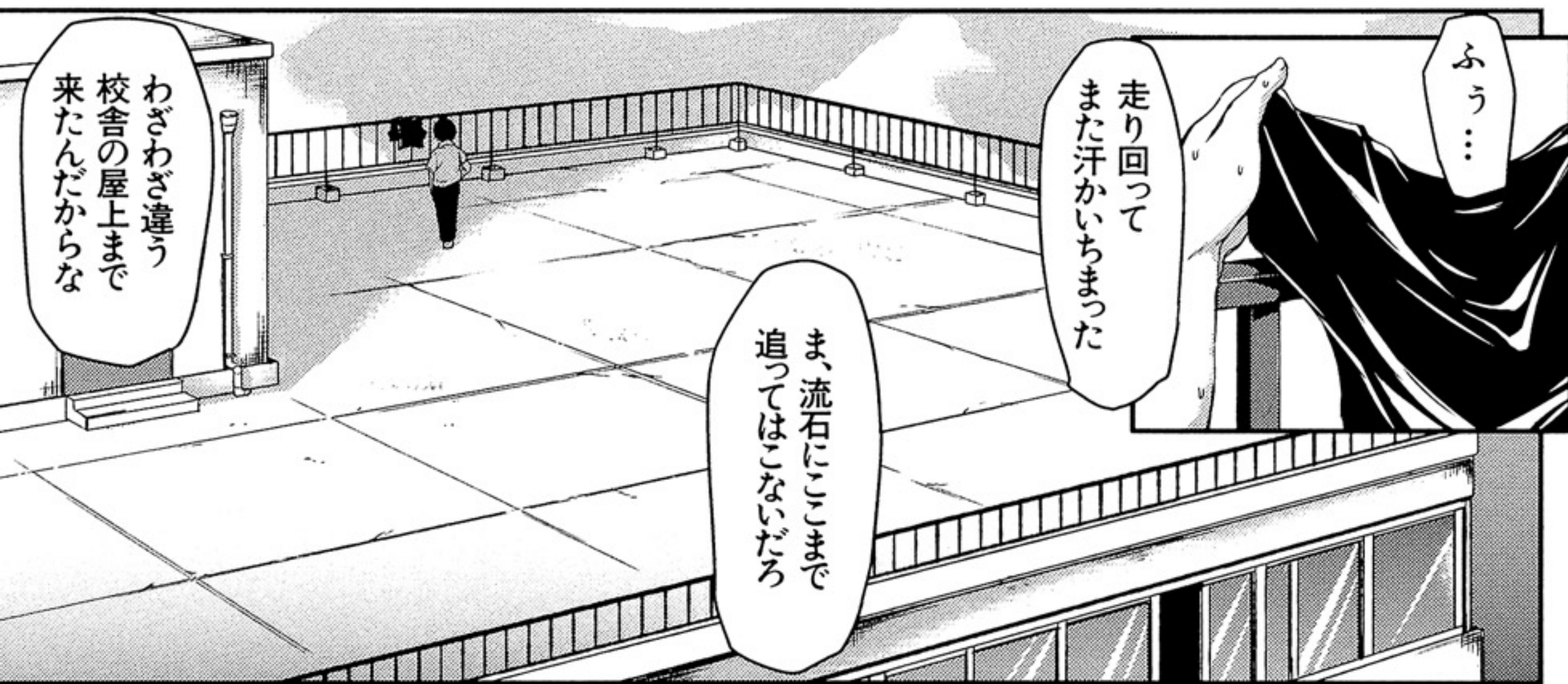


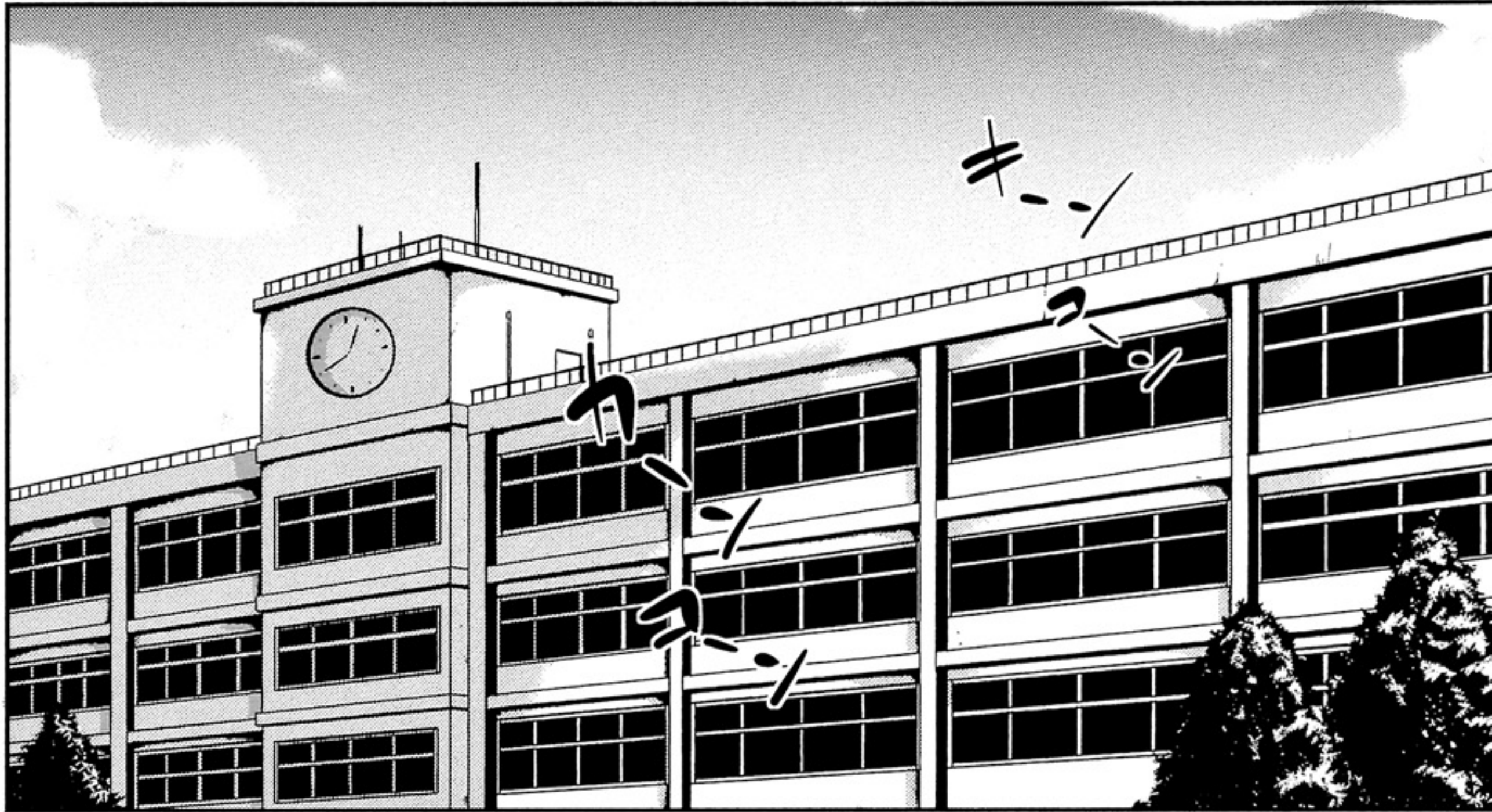
周囲からは
好奇の目に晒され

そんな視線に俺が
耐えられるはずも
なく—



そしてその日—





おはよ♡

悟史君♡

かつ…!!

片桐い!?

ガッ

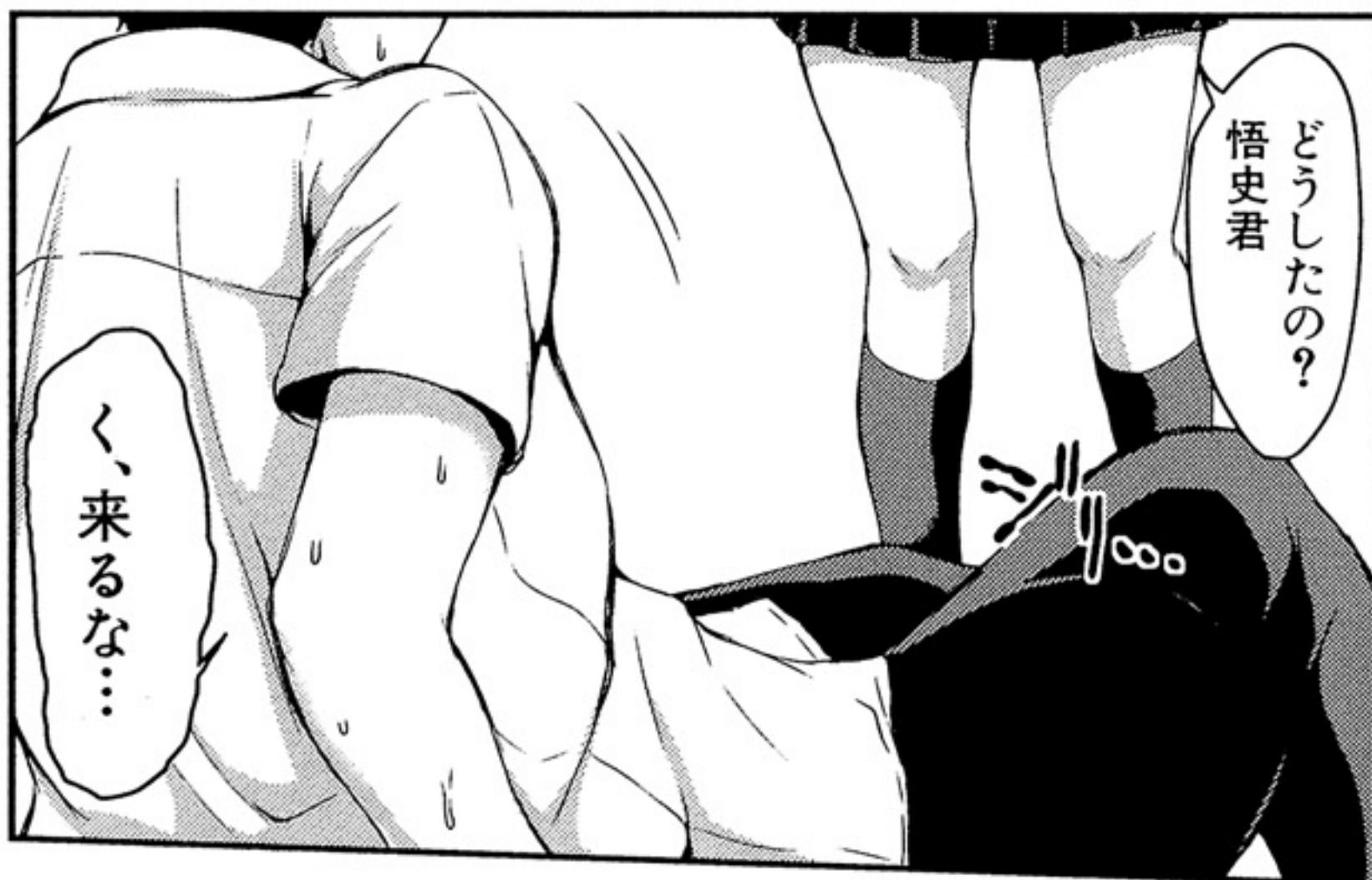
何でここに!?

もー酷いなあ
黙ってお昼寝なんて

いや…
どうやってここに?

あっ!!
そうそう

ゴッ





どうして
逃げるの？

……っ!!

……なっ



グッ



もしかして
照れてるの？

う、うるせえ!!



いつも人前で
ベタベタしやがって!!



俺なんか構って
何が目的だ!?

何でお前に
そんな事されなきゃ
いけないんだ!!

ねえ
どうなの？

.....!!

そうやって
思わせぶりな
態度で...

むぎゃ

ううう

俺のこと
からかって
るんだろ!!

ううう

騙されないぞ!!

むぎゃ

むぎゃ

.....
本当にそう思う？

悟史君が
私を避けるのは...

はう!!

あにゅ

皆に見られるのが
恥ずかしいから？

や、やめろよ...

ううう



ねえ…
悟史君

お、おい…!?

ぐあっ!!



私の秘密
聞いてくれる?

なっ…なんだよ…

あなたにしか
言えない秘密



片桐…

私ね…



初めて会った
時から…

ずっと
言いたかったの…

悟史君の
身体のニオイが
大好きなの…

肌の匂い
髪の毛の匂い
汗の匂い

勃起した
チ●チンの匂い…

あなたの匂いを
もつと嗅がせて!!

あなたの
ありとあらゆる
匂いが好き…

初めて会った
ときから興奮が
収まらないの!!

あなたの
全ての匂いを
私に嗅がせて!!

SSN……

変態だ……



お、おい!?

お願い
悟史君

ここ…
この匂いが
どうしても
臭ぎたいの

もう我慢
できないの!!

ごやごやでも…

じっとして…

何さ…

カチカチ



うっ

悟史君の匂いは
どこでもわかるよ♡



ああ…やっぱり
この匂い♡

最初の授業で
感じたのと
同じやつだあ♡

え?!

悟史君たら
私の胸で勃起
してたんだね♡

お前やっぱり
気付いてたのかよ!!

ふふ♡



ここにだって
汗の匂い辿って
来たんだから

どうかしてるよ
お前…

わあ…



パンツ越しに
息がかかると…
すげえ
気持ちいい…



片桐のやつ
本気で興奮
してやがる…
ピチャピチャ
いやらしい音
立てて自分で…



でも…女の子が
俺の股間に
顔を埋めて
一心不乱に
臭いを嗅いでる
だなんて…

んんっ…

すっごい
良い匂い…♡



……
好きにしろよ

ねっ♡
オチ●チン
舐めてみていい？

もう駄目だ…



す、す、す、す
匂い...♡

わっ!!

やった♡

それじゃ
早速...



いちいち
そういう事
言うな...

えへへ♡

チンカスって
言うんだっけ?

すっごい
貯まってて
良い匂い...♡



まずは
先端を...♡



やっぱり直で
嗅ぐと違うね...

おい...
恥ずかしいだろ
早くして
くれよ...



じゃ、綺麗にしてあげる♡

んあ...

うあっ

んあ

んあ

片桐っ...!!
それ...やばい!!

すぐに
イツチャウって!!



んあ♡

ひやめらよ
ひゃとひくん♡

まだやりたい事
残ってるんだから

お、おい

何を...



今度は
おっぱいに匂い
擦りつけちゃう♡

んふ♡

うあっ!!

ムム

ムム



きこえないけど...
蒸れた胸の
圧迫感が...

同級生にパイシリ
されてるなんて...

クワッ



あ...

信じられない...

ああ...



どう...?
気持ちいいかな?

グニョッ
グニョッ



頭が真っ白になる...

駄目だもっ...

はっ
はっ



はあ...♡

あれ？

どうしたの
悟史君？



いっっぱい
射精してね♡

匂いが取れ
なくなるくらい
いっっぱい♡



もしかして
そろそろ
射精そう？

我慢しなくて♡





……授業
始まっちゃうね

……なあ片桐

その…

俺…さっきから
興奮しっぱなしで…



だから…

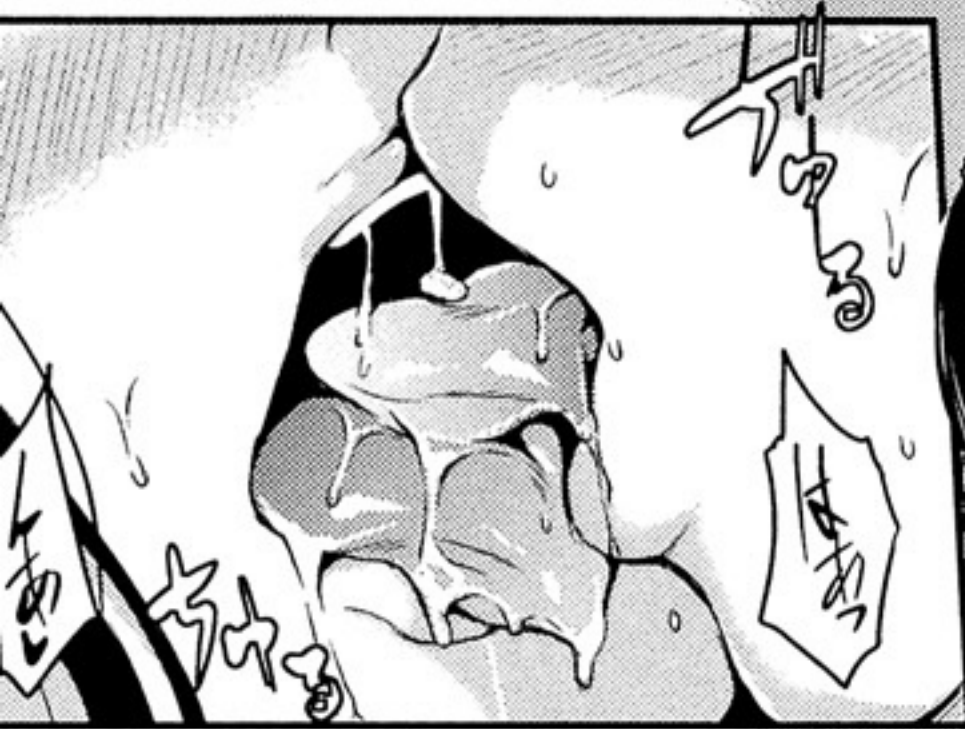
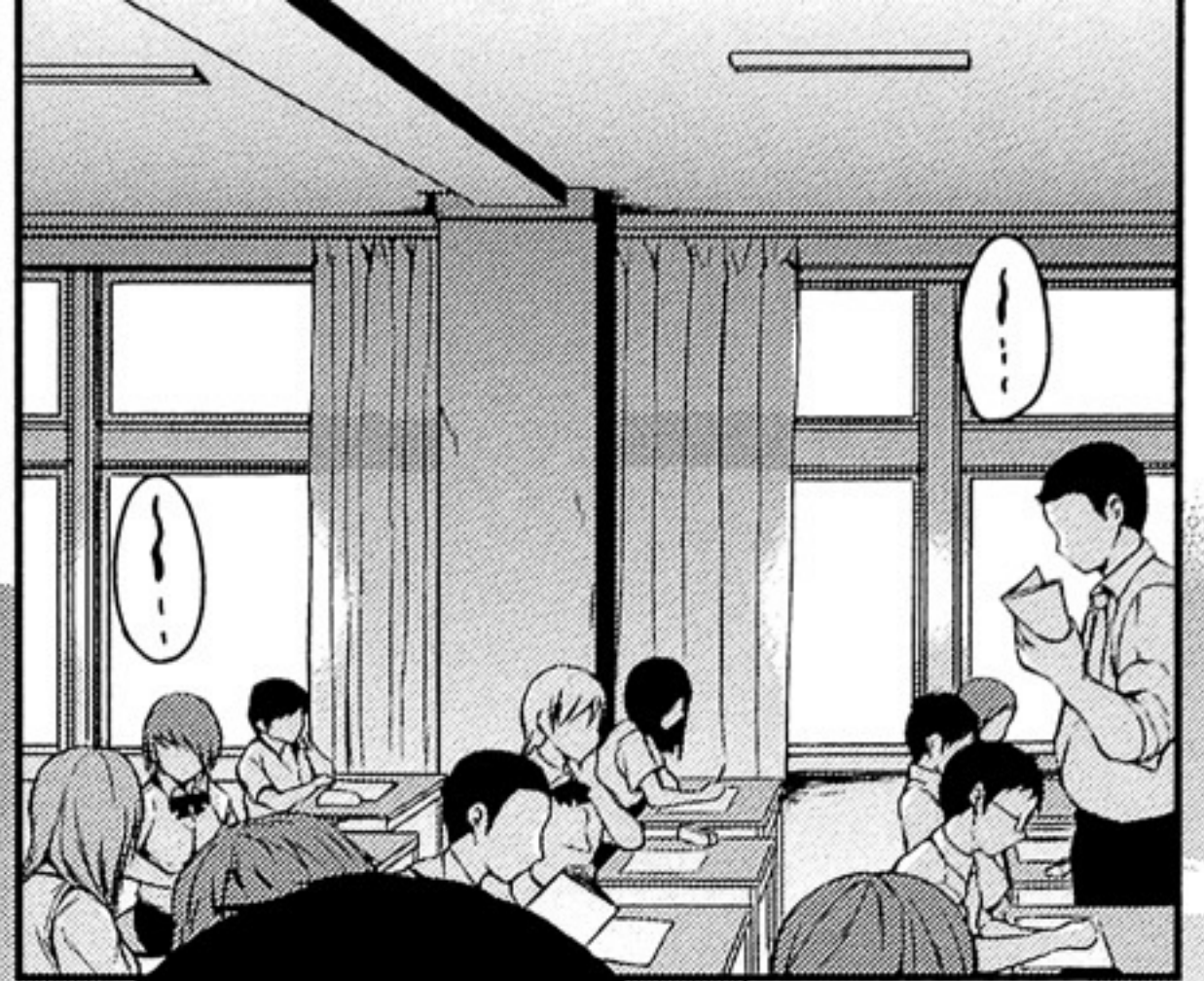
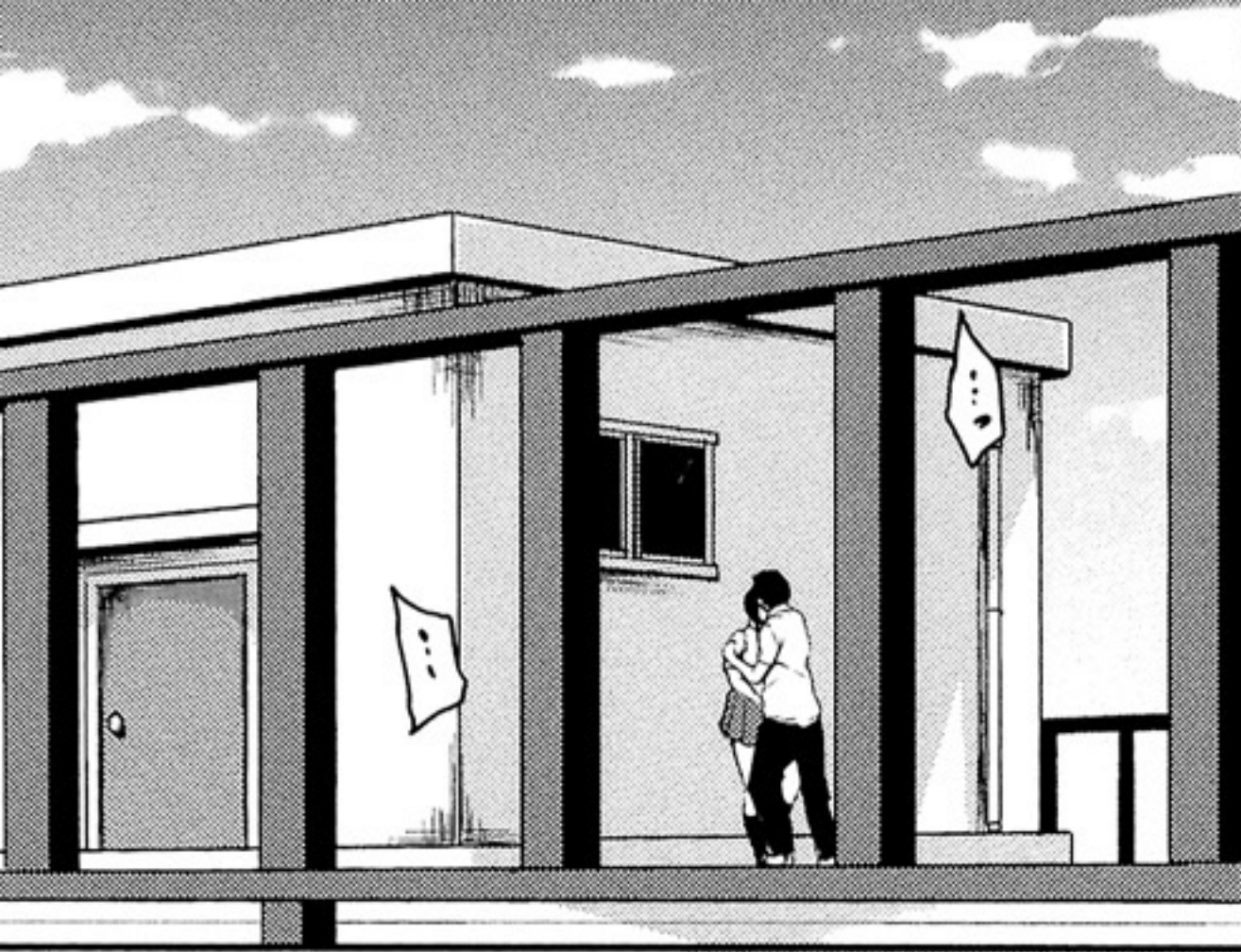
凜でいいよ

帰りたいうって
言っても

帰さないん
だから♡

さっき
言ったでしょ

あなたの匂いを
もっと嗅がせてって









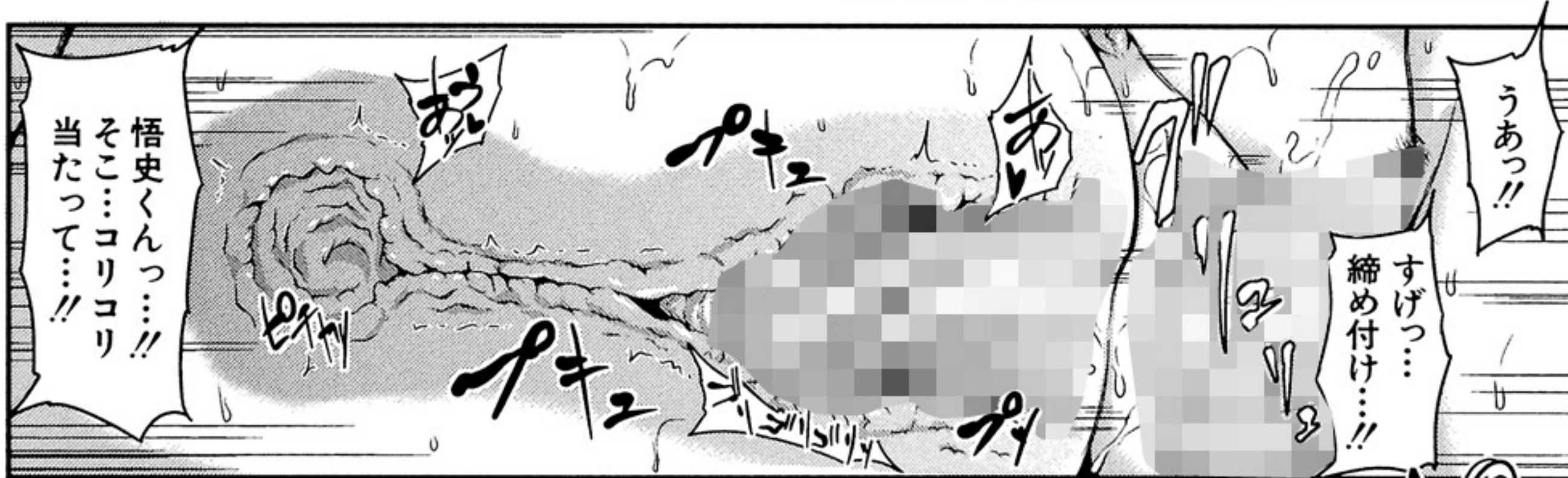
奥まで
入ったね...♡

ああ...

大丈夫だよ
動いて...

うん...
いいよ
このまま...♡

大丈夫か
凛?



うあっ!!

すげっ...
締め付け...!!

悟史くんっ...!!
そこ...コリコリ
当たって...!!



凛...
気持ちいいか!?

うんっ♡
ちゃん♡
気持ちいいよ♡



俺も…!!

もっと
激しくするぞ!

んんん

ひゃっ

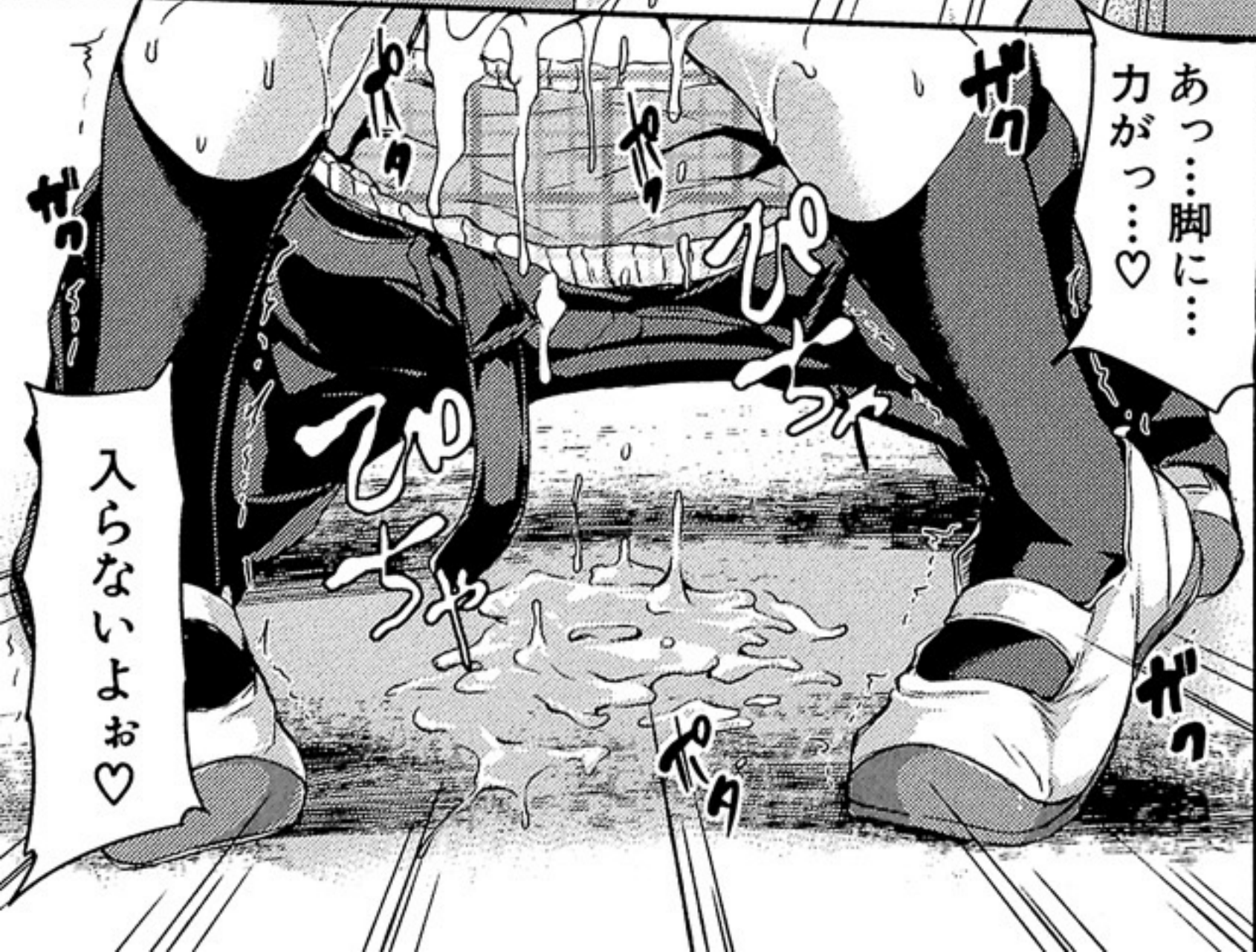
ひゃっ…♡
悟史君が…

私の中に♡

すぐに
イッちやいそうだ!!

だっ…♡

だめえ♡



あっ…脚に…
力がっ…♡

入らないよお♡



あっ♡
悟史君…!!

はっ…
激しすぎる♡





ふおお

ド

ああ

ん

ああ

ああ

ん

ん

ん

ん

ん

いっばい
出たね...♡

うん...
まだ足りないよね...♡

凍...!



悟史君の
興奮した匂い…

もっと近くで
嗅がせて…♡



悟史君…
私…腰
抜かしちゃった…

ちやんとっ…
支えてね…♡



そ、そんなっ♡

あゝあゝあゝ♡

いきなり
射精すなんてっ!!





えっ!?

まっ…

ひああ!?

う、うそっ…!?
射精しながらっ…

まっ…!!



はあっ…!!

凍っ…
このまま!!

んっ…

もう一回
射精すぞ!!

はあ

はあ

はあ

はあ

悟史君…♡

私のオマ●コ…
悟史君の匂いが
こびりついちゃう…♡

ああっ…
つけてやるよ!!

そんなに
かき回したら…

凛の膣内!!

俺の精子で
ぐちゃぐちゃにしてやる!!

いいか
射精すぞ!!

ありったけ…
残り全部!!

ぶちまけてやる!!



バキ
ガク
ズン

バキ
ガク

バキ
ガク

バキ
ガク

バキ
ガク

バキ
ガク
ズン
ドク

バキ
ガク



あー

あー

あー

もっ...

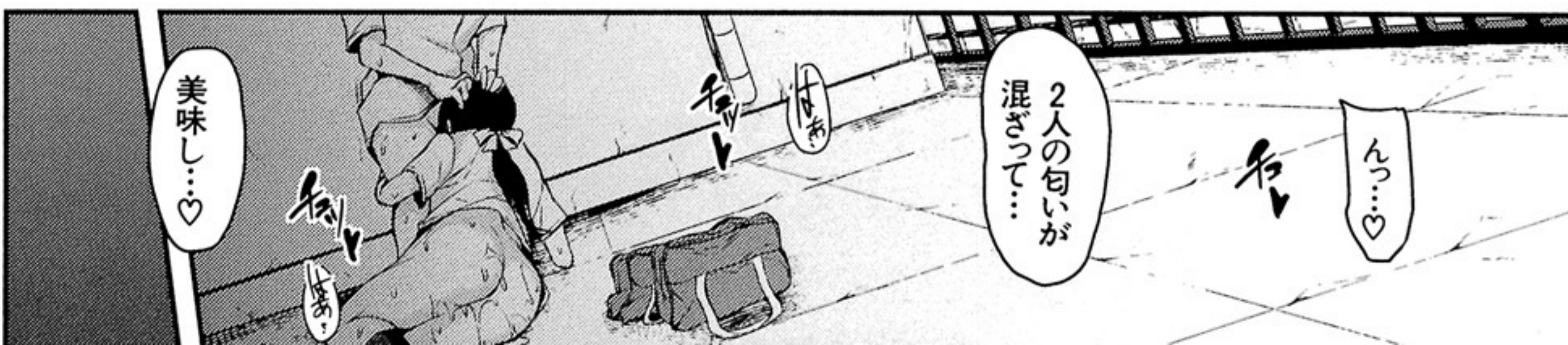
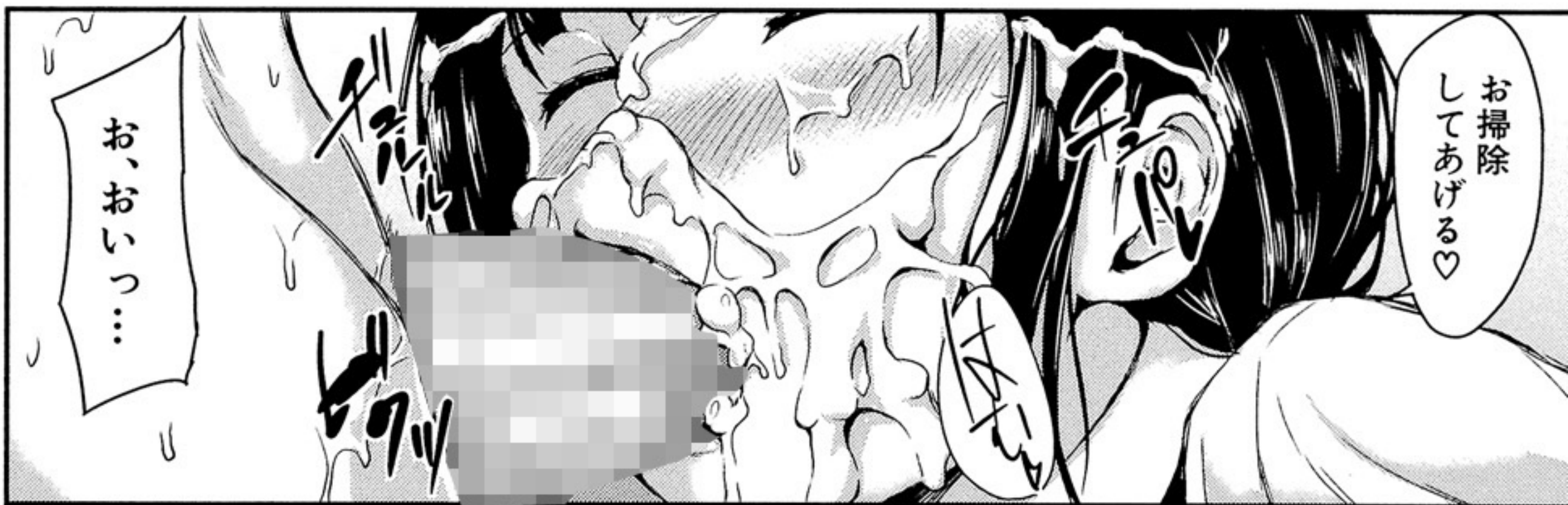
あー

なか
か
膣内っ...♡

あふれてっ...

もっ
と
たくさん...♡

あー







これから2人で
戻ったらなんて
思われることか…

勢いとはいえ
授業をサボるのは
やりすぎた…

?
どう思われても
いいんじゃない?



私以外はね♡



俺は目立つのが
嫌なんだよ…

大丈夫だよ

悟史君のこと
なんて誰も
気にしてないって



…そうかな?

そうだよ

◆END◆